

広報

うま海と火山と緑の大地が結び合い
元気をつくる交流のまち

とろろ湖

7月20日、洞爺湖町食生活改善推進員協議会が、親子食育料理教室を、健康福祉センターさわやかで開きました。

14人の親子が参加し、仲良くキャベツのパンケーキサンド、にんじんの豆乳ポタージュ、フルーツラッシーの3種のメニューに挑戦。おいしい出来栄えに、試食した子どもたちには笑顔があふれていました。

食育で親子仲良く広がる笑顔

8月

2013年
VOL. 89

主な内容

- サマーフェスタ2013/洞爺夏まつり… 2 p
- 各地域のお祭り…………… 4 p
- ジオパーク再審査 高評価で終了…… 4 p
- 今月のフォーカス…………… 5 p



熱いムッセージ美祐一さん



旭川出身のシンガー・ソングライター児玉梨奈さん



音信(たより)の田高健太郎さん



ジャグリングのNEROさん



司会の北島良人さん(左)と小橋亜樹さん



子供たちと記念撮影する人気ゆるキャラ



迫力満点登別時代村の忍者ショー

サマーフェスタ 2013 in 洞爺湖 & 洞爺夏まつり

北海道の短い夏を彩る夏祭。今年もサマーフェスタ2013 in 洞爺湖が7月20日、洞爺夏まつりが7月27日開催されました。天候は明暗分かれましたが、住民の皆さんらは、各人お祭りを楽しんでいました。この二つのお祭りを写真で振り返ります。



夏にぴったし チューブをカバーしたATR



フォークダンスを見ながらくるぐ来場者



ギネス挑戦！みんなで踊るうマイムマイム！



稚見行列で着飾る子どもたち



迫力ある踊りを披露 洞爺湖踊る社中



湖畔に響くサウンド！洞爺中学校吹奏楽部



射的で商品狙う子供たち



野菜の目方当てクイズで
賞品ゲット



再出発したとうや音頭を踊る皆さん



ヨーヨーつりに夢中！



豪華絢爛の太鼓台（うちょうぎ）を持ち上げる

洞爺湖有珠山ジオパーク再審査

高評価で終了

洞爺湖有珠山ジオパークの4年に1度の世界認定再審査にかかる現地審査が、7月24日～27日の日程で実施され、国際連合教育科学文化機関（ユネスコ）の担当部局から指名を受けたニコラス・ゾウロス教授（ギリシャ）とジョゼ・ブリアルハ准教授（ポルトガル）が当地を訪れ、2009年の世界認定から現在までに実施してきた各種取組を審査しました。

伊達市防災センターで開かれ



旧とうや湖幼稚園を審査する世界ジオパークの審査員と洞爺湖有珠山ネットワークの関係者

た歓迎セレモニーでは、山谷吉宏副知事が「この地域の防災活動は『ひとつのモデル』となっている。」「地域住民が世界ジオパーク認定を受けた誇りや責任感のもと幅広い活動を展開してきた」と活動実績を大きくアピールし、真屋敏春町長（洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会会長）は「噴火災害の経験を蓄積・伝承し、次なる災害に備えることで『火山との共生』を実現していく。この思想を人類の共有財産とするためジオパークを先導的に推進する責務を果たす」と力強く訴えました。

ファイールド審査では、洞爺湖ビジターセンター・火山科学館、金比羅火口災害遺構、旧とうや幼稚園のほか、伊達市の北黄金貝塚、アルトリ岬善光寺自然公園や、壮瞥町の昭和新山、三松正夫記念館などを巡り、壮瞥

町地域交流センター山美湖で開催された交流会では、洞爺湖温泉利用協同組合による環境保全の取組紹介や、豊浦町内のジオサイトの魅力や壮瞥中学校でのジオパーク教育などに関するプレゼンテーションも行われました。

審査後に行われた講評では、ブリアルハ准教授から「構成自治体のジオパークへの積極的関与や火山マイスターによる地域活動の広がりには既に成功のレベルにあり、各国のジオパークが学ぶべき点も多い」と高い評価を受けました。また、ゾウロス教授は地域の防災教育に関し「ジオパークを学びの場と位置づけ、自然災害に関する教育が充実している」と評価し、さらに、民間事業者や行政による地場産品プロモーションに関し「地域との結びつきを強める良い実践例であり、ジオパークにより更に付加価値を高められるはず」と食に関する取組にも強い期待感を示しました。

再審査の結果は、世界ジオパークネットワーク本部における会議において認定の可否が決定され、9月中旬頃通知されます。

地域のお祭りに出かけてみよう！



	日 程	主 な 内 容	詳 細
泉八幡神社祭典	8月14日(水)・15日(木)	14日運動会、出店、カラオケなど／15日子供神輿、出店など	杉上正美実行委員長 (☎76-3644)
虻田神社例大祭	8月16日(金)・17日(土)・18日(日)	16日子供相撲、ステージでのショー／17日海上渡御、神輿、ステージでのショー、抽選会／18日パークゴルフ大会	実行委員会 (☎76-2088)
香川出雲神社祭典	9月7日(土)・8日(日)	7日獅子舞・ビンゴ・カラオケなど／8日獅子舞	田中利一自治会長 (☎82-5311)
大原相馬妙見神社祭典	9月7日(土)・8日(日)	7日ゲーム、屋台／8日子供相撲、ビンゴゲームなど	大西智自治会長 (☎82-5900)
成香神社祭典	9月7日(土)・8日(日)	7日バザー／8日神輿、子供相撲など	星博明自治会長 (☎82-5678)
花和神社祭典	9月7日(土)・8日(日)	8日ビンゴゲーム、カラオケ大会	塩野谷幸一祭典担当 (☎83-3372)
洞爺湖神社御祭禮	9月7日(土)・8日(日)	7日パークゴルフ大会など／8日子供神輿、ビンゴゲームなど	大塚政幸さん (☎75-2578)
洞爺八幡神社例大祭	9月14日(土)・15日(日)	14日屋台、ビンゴなど／15日獅子舞	奥村一雄神社総代 (☎87-2287)
月浦八幡神社祭典	9月14日(土)・15日(日)	14日獅子舞、バーベキュー／15日獅子舞、カラオケ、抽選会	中村喜一自治会長 (☎75-3276)

もしものときのお金の管理を考えよう<後編>

問合せ
地域包括支援センター
☎76-4822

先月の広報「とうや湖」で、成年後見制度について、認知症、知的・精神障がいなどにより判断能力が十分でない方を支援する制度であることを紹介しました。

現在は、親族以外に専門職後見人といわれる弁護士、司法書士、社会福祉士などが後見業務を担っていますが、今後は、認知症高齢者などの増加に伴い成年後見制度の利用件数が急増し、専門職後見人が不足することが予想されます。

今後西いぶりの3市3町では、「住民相互の助け合い」の精神から社会貢献に意欲と熱意のある

る一般市民が後見業務を担う「市民後見人」を広く養成し、対策していくことを考えています。

その一つとして「市民後見人養成講座」を次のとおり開催します。ぜひ参加してください。

■受講対象者

- ①研修終了日において満25歳以上で、現に洞爺湖町に居住する者
- ②これまでに未成年後見人、成年後見人、保佐人、補助人を解任されたことがない者
- ③破産していない者

- 募集定員 3名
- 参加費用 無料
- 受講書類 募集要項、申込書等はホームページでダウンロードするか、次の場所配布し



ています。

■申込方法

受講申込書に記載のうえ、地域包括支援センターへ郵送もしくは持参。〒049-5604 洞爺湖町栄町63-1 健康福祉センターさわやか内洞爺湖町地域包括支援センター

■申込締切

平成25年9月13日(金) 必着 ※希望される方は各会場まで送迎いたします。

◆市民後見人・養成講座◆

予定月日	内 容	予定時間	会 場
11月 2日(土)	基礎講座(講師:東京大学)	9:00 ~ 15:50	室蘭広域センタービル
11月 3日(日)	・後見の仕組みや流れ、財産管理、後見人としての心得などの具体的な後見制度について学ぶ		
11月23日(土)	基礎講座・自治体講義(講師:町職員)	9:00 ~ 17:20	
11月24日(日)	・胆振管内の高齢者・障がい者サービスと施策、後見人に対する支援体制や連携について学ぶ	9:00 ~ 15:50	健康福祉センターさわやか
12月 7日(土)			
12月 8日(日)	地域演習(高齢者・障がい者)	9:00 ~ 12:00	ふる里の丘総合福祉館清水友愛の里
12月14日(土)	・施設などで高齢者や障がい者、その家族との交流を通して、支援方法を学ぶ	9:00 ~ 16:00	
12月21日(土)	書類作成演習 修了式	9:00 ~ 16:00	室蘭広域センタービル

主婦(夫)の年金が改正された
 ■問合せ 事務所(お客様相談室)
 0143-50-1014
 住民課・戸籍年金グループ
 74-3002

平成25年7月1日から専業主婦(夫)の年金が改正され、サラリーマンの夫が退職した際などに年金の切り替えの手続きが遅れたため、保険料が未納となつている主婦が手続きをすることにより、年金を受け取れるようになる場合があります。

夫が会社を退職した場合や妻自身の年収が増えたときなどは、手続き(第3号被保険者から第1号被保険者への変更届)をして保険料を納めなくてはなりません。この手続きが2年以上遅れたことがある方は、2年以上前の保険料を納付することができないため、保険料の「未納期間」が発生します。

このたび、専業主婦の年金が改正され、このような方が手続きをすることにより、「未納期間」を「受給資格期間」に算入することができるようになりました。
 ・主婦年金からの切り替えの手

続が2年以上遅れたことがある方は、今すぐお問い合わせを！
 65歳以上の方は、お問い合わせが遅れると年金の受け取りも遅れます。65歳未満の方は、障害・遺族年金を受け取りやすくなります。

国民年金保険料専用ダイヤル
 0570-011-050 または
 室蘭年金事務所お客様相談室へ。

質屋に気を付けて！

■問合せ 水産・振興課
 産商工グループ
 74-3005

「質草は何でもいい」「年金口座から自動引落し」などのうたい文句に注意！

高齢者等に対して「質草は何でもいい」などと言つて担保価値のない物品を質に取り、実際には年金などを担保として違法な高金利で貸付をするいわゆる「偽装質屋」に関する相談が、全国の消費者センターに寄せられています。

相談事例をみると、年金の支給対象となる60歳以上の高齢者が多く、「借り入れを続けて返済が困難になった」といった事

例もあります。家族はもちろん、地域の見守りで「高齢者の消費者被害」を防ぎましょう。

センターの福祉や健康からのお知らせ

■問合せ 健康福祉センター
 洞爺湖センター
 76-4006

●子宮頸がん予防ワクチンについて
 子宮頸がん予防ワクチンにつきましては、平成25年4月1日から予防接種法に基づく予防接種(定期の予防接種)として実施しておりますが、平成25年6月14日、厚生労働省から通知があり、同ワクチンの接種後に体の痛みなど、副反応のリスクについて正確な情報提供ができるまでの間、定期接種を積極的に勧奨すべきではないというこ

とで、積極的な勧奨を一時差し控えることになりました。
 洞爺湖町から接種対象の方への案内通知などについても、当面の間、差し控えることとなりました。この予防接種が中止になるわけはありませんが、接種を希望される方は、その有効

性と接種による副反応のリスクを十分にご理解いただいたうえで接種を受けてください。
 ●口腔がん検診のお知らせ
 3人に1人ががんにかかる時代、おうちの中のできる口腔がんも年々増加しています。
 早期発見・早期治療のために、口腔がん検診をうけましょう。
 ■日時 ①10月19日(土) 14時～17時 ②11月16日(土) 14時～17時

■対象者 接種当日、洞爺湖町に住所を有し、次の①②のいずれかに該当する方①19歳以上50歳未満の妊娠を予定している女性及びその配偶者(妊娠中は接種できません)②妊娠している女性の配偶者(女性が接種した場合は、接種後2か月間は妊娠を避けてください)

■実施期間 7月1日～平成26年3月31日(4月1日～31日まで)に接種した人も助成対象です)

■対象ワクチン 麻しん風しん混合(MR)ワクチン及び風しん単抗原ワクチン

■助成金 接種費用の3分の2以内(上限4,000円)を助成いたします。

◆医療機関へは接種費用全額を

支払いいただき、申請手続きにより還付となります。

本部から 対策のお知らせ

問合せ
洞爺湖町収納対策
推進本部
☎74-3003

法律に基づいて滞納処分を強化しています

財源と公平性の確保

収納対策推進本部では、①滞納額を縮小して町財源を確保すること②厳しい経済環境の中でも、納期内に納付をされている多くの町民の皆様との公平性を確保することの2つの観点から滞納処分を強化しています。

※滞納処分とは

法定納期限等一定の期日までに納付されない税などについて、徴収権者が、その税などにかかる債権を滞納者の意思に関わり無く実現する行政処分を言います。

滞納者の財産調査と差押、制限等

納税(付)の催告にもかかわらず、納税(付)をしていただけない場合や納税(付)について誠意が見られない場合には、

法律に基づき財産(預貯金、給与、不動産、自動車、生命保険、売掛金等)を差押えることとなります。差押に先立ち、勤務先や



金融機関への調査を行いますので、社会的な信用を失いかねません。そのようなことがない様に、自主的な納期内納付を心がけるようお願いします。

また、契約に基づく債権(水道料、町営住宅使用料等)については、給水停止や住宅明け渡し(退去命令)などを実施する場合があります。

納期内に納税(付)されている方との公平性を保つため、やむを得ず実施することになりますが、そうなる前に納付相談など受けるようお願いいたします。

法律では

①地方税法では、町民の皆様への負担の公平性を期すために、督促状を発してから10日を経過しても納税(付)されない時には、

滞納者の財産を差押えなければならない(331条)と規定されています。この差押えは、民事上の強制執行とは異なり、裁判所の許可を経ることなく町(徴税吏員)が自ら執行できることになっていきます。(法律では事前の差押予告通知も必要とされていません。)更には、住居等への搜索などの権限も与えられています。

●対象 町道民税、法人町民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料、下水道使用料、保育所保育料

②私債権については関係法令に基づき制限するほかに、裁判所を通じた請求行為や強制執行等することになります。

●対象 水道料(給水停止)、町営住宅使用料(明け渡し請求)等

納付相談は担当課にご連絡を

●町道民税・法人町民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税：税務財政課(☎74-3003)
●介護保険料・災害援護資金貸付金・ウタリ住宅新築資金等貸付金：健康福祉課(☎74-3001)

●後期高齢者医療保険料・霊園管理手数料：住民課(☎74-3002)

●町営住宅使用料：建設課(☎74-3007)

●上下水道料：上下水道課(☎74-3008)

●保育所保育料：管理課(☎74-3009)

震工 学校改修 や工事 のお知らせ

問合せ
教育委員会管理課
☎74-3009



町内の住宅・建築物の耐震性向上を目的とした「洞爺湖町耐震改修促進計画」及び「洞爺湖町学校施設耐震化計画」に基づき、とうや小学校(校舎・体育館)の耐震補強工事を実施します。事業費は約2千400万円。併せて1年生2年生教室の天井や北側の校舎窓枠などの改修工事、体育館の暗幕更新も実施します。事業費は、約1千500万円(予定)です。

算額)です。工事期間中は体育館の学校開放及び学校駐車場などが使用できなくなり、地域の皆さんにはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

工事期間

●校舎 7月27日(土)～8月18日(日)
●体育館 7月27日(土)～11月29日(金)

電験試験 で電界調査 を行います

問合せ
企画防災課企画防
災広報統計グループ
☎74-3004

有珠火山防災協議会(伊達市・壮瞥町・豊浦町・洞爺湖町で構成)では、1市3町でFMラジオの電界調査のために、試験電波を発信します。電界調査とは、電波の受信する強さを確認するための調査です。

調査期間中はアンテナを持った調査員が道路などで調査を行います。FMラジオで音楽や電子音などが聴こえる場合がありますので、ご理解ください。調査期間は、8月から12月までを予定しています。



有害鳥獣駆除や捕獲について論議する会員ら

洞爺湖町鳥獣被害防止対策協議会の通常総会が、7月18日役場で開

かれました。

総会では、昨年11月に実施された農作物への被害状況のアンケート調査の結果が報告され、被害面積が平成23年と比較して約18.3%減少。被害面積の80%を占めていたエゾシカの被害も全体の68%に止まり、平成21年から実施しているアンケート調査で初めて減少したことが報告されました。

事業計画では、「推進体制に関する活動」と「個体調整に関する活動」の二つを説明。有害鳥獣の駆除及び捕獲などを行い、個体数の減少を目指すことが確認されました。

更なる鳥獣被害の防止を確認 洞爺湖町鳥獣被害防止対策協議会総会

幸楽園にタオル、雑巾を寄贈 ボランティアサークルななかまどの会

7月22日、町内のボランティアサークルななかまどの会（坂井千枝会長）が、介護老人福祉施設「幸楽園」を訪れ、ディズニーの絵柄のフェースタオルと雑巾各100枚を寄贈しました。

前身のソロプチミストの時代から続けている活動の一つで、入所者の皆さんに汗ふきなどに使ってもらおうと、毎年新品のタオルと会員お手製の雑巾をプレゼントしています。



一人ひとりタオル配る坂井会長

この日は、会長の坂井千枝さんと会員の越後節子さんが同会を代表して訪問し、「日常生活で使ってください」と入所者一人ひとりに声をかけてタオルを渡しました。

ソフトテニスで全道大会出場 洞爺中の宮田・石井組

7月7日、登別市で開催された平成25年度胆振地区中学校体育大会第2回胆振地区中学校ソフトテニス大会で、洞爺中3年の宮田佳奈さんと石井美来さんのペアが、女子個人戦3位に入り、全道大会への切符を手に入れました。

7月24日には役場を訪れ、網嶋教育長に地区大会の報告と全道大会へ抱負を述べました。



教育長に全道大会への抱負を語る宮田さん（左）と石井さん

網嶋教育長は、全道大会へ向け「日頃の練習の成果をだしてがんばってください」と激励。二人は「2回戦までは進みたい」と意気込みを語りました。



友情を培ったとうや小学校の児童と三豊市の児童たち

相互交流を行っている友好都市三豊市の小学生が、7月26日3泊4日の日程で来町しました。

訪れたのは「ふるさと・ふれあい・フレンドリーツアー」の児童15人。

とうや小学校の生徒との交流をはじめ、ビジターセンターや洞爺湖芸術館などの施設見学のほか、そばづくりやカーヌー試乗、じゃがいも堀りなども体験し、洞爺湖町での短い生活を満喫しました。

27日には洞爺夏まつりに参加し、太鼓台などのパレードを見学。改めて自分たちの故郷との関係の深さを感じていました。

三豊市の小学生来町 地元小学生と交流深める

箱根町自治会長ら洞爺湖町を訪問 交流できずな深める

7月10日、1泊2日の日程で、箱根町自治会連絡協議会親善訪問団が来町し、当町の自治会役員らと交流を深めました。訪問したのは箱根町の自治会長ら16人。

歓迎式では、真屋町長が「来年は姉妹都市提携50年。これからも友好関係を築き、交流をひろげていきたい」と挨拶。それに応えて訪問団の大澤団長は「交流を深めて、楽しいひとときを過ごしたい」とお礼の言葉を述べました。

引き続き、ジオパークについての講演や金毘羅火口の散策などが行われました。翌日の施設見学後の昼食会では、洞爺湖周辺の

肉や野菜、貝類などが提供され、羊蹄山を臨みながらの昼食を堪能していました。



洞爺湖周辺の食を堪能する箱根の自治会長の皆さん

7月5日、平成25年度馬頭観世音慰霊式（馬頭観世音碑保存協賛



焼香を行い、愛馬を慰霊する参列者

会)が、大磯の馬頭観世音碑と歴史公園内の馬頭観世音碑前で行われました。

同公園内で催された式典には、保存協賛会の会員や元馬主、農協関係者ら約30人が参列。亮昌寺の笠谷僧侶による読経が続く中で、一人ひとりが焼香を行い、活躍してくれた愛馬の往年を偲びました。

引き続き慰霊式に合わせて開催している同協賛会の総会が歴史公園内で開かれ、会務並び会計報告がなされた後、懇親会が行われて会員相互の交流を深めました。

愛馬を偲び 馬頭観世音慰霊式挙行

文人の暮らしや文化を体験する第5回縄文まつり（同実行委員会主催）が、7月15日入江



子どもたちによるたいまつ点火のオープニングセレモニー

貝塚公園で行われ、火おこし、投げやりなどの縄文体験や縄文ワークシート、宝さがしなどで縄文文化にふれ合いました。

たいまつによる点火のオープニングセレモニーに続いて、アフリカ太鼓グループ「トヤトヤ」の演奏と踊りでスタート。

火おこしコーナーでは、なかなかおきない火に、子どもらは悪戦苦闘していました。昼食時には、地元ホタテやサケなどが入った縄文鍋も販売され、好評を博していました。

縄文人の暮らしを体験 第5回縄文まつり

「甘くておいしい」 給食に地場産コロッケ登場

7月17日、地場産の雪蔵じゃがいもとあか毛和牛で作ったコロッケが、本地区の4小中学校の給食に登場し、おいしい笑顔が教室に広がりました。

コロッケは、4月から町内で販売を開始した「雪蔵とうやあか毛和牛サンドコロッケ」。あか毛和牛のしぐれ煮を雪蔵で寝かせ甘味が増したじゃがいもで包んだものです。

5月にも提供され、好評だったことから、「洞爺湖地場

産品協同組合」から約640食分の提供を受け、再び献立に取り入れられました。



地場産コロッケを頬張る児童たち

まちのわだい



	優良 (30分)	一般 (60分)	違反 (120分)	初回 (120分)
9月	5日(木)18:30~/11日(水)13:30~	5日(木)19:30~	13日(金)18:30~	11日(水)14:30~

し尿の汲み取りを申し込むお客様へ
 し尿の汲み取りを申し込む際
 には余裕をもって申し込むよう
 お願いします。

混雑している場合、1週間、
 10日ほど汲み取るまでに時間を
 要する場合があります。

■問合せ 住民課住民・戸籍年
 金グループ (☎74・
 3002)

■会場 ①洞爺総合センター
 ②虻田ふれ合いセン
 ター

■日時 ①8月22日(木)②
 9月5日(木)

■担当 ①増川拓弁護士(北
 海道みらい法律事務
 所)②林正樹弁護士
 (伊達噴火湾法律事
 務所)

■無料法律相談会開催

暮らし



お知らせ



詳しくは、住民課住民・戸籍
 年金グループ(☎74・3002)
 へ。

伊達警察署から
 ☎22・0110

防災意識の高揚
 災害に備えて安心 我が家の
 防災

災害は、いつ、どこで、どの
 ように起こるかわかりません。
 突然やってくる災害から身を
 守るため、普段から災害に対す
 る備えをしっかりと持つことが大
 切です。

車を運転中に大地震に遭った
 ときには……

あわてずに車を道路の左側に
 止めて、ラジオなどで各種情報
 を確認し行動しましょう。やむ
 を得ず、道路に駐車したまま避
 難する時には、道路の左側に寄
 せ、エンジンキーを付けたまま
 にし、ドアロックはしないでく
 ださい。

排水設備工事責任技術
 者試験のお知らせ

■日時 10月22日(火)
 ■場所 室蘭
 ■手数料 受験料 5,000
 0円

■受付期間 8月26日(月)
 9月4日(水)
 ※土・日曜日は除

■問合せ 上下水道課(☎74
 3008)

愛・ランドセル事業の
 実施

社会福祉協議会(共同募金委
 員会)では、地域歳末たすけあ
 い運動の助成事業とイオン北海
 道の協力で、来年4月に小学校
 入学を控えている家庭に、ラン
 ドセルをプレゼントする「愛・
 ランドセル事業」を実施します。
 11月頃に対象世帯へ申請書を
 配布する予定にしています。
 ランドセルの色は、男子が黒
 系で女子は赤系。
 詳しくは、社会福祉協議会へ
 (☎76・4363)。

募集

心からおくやみ
 申しあげます

最愛のご家族を亡くされ、ご冥福を心からお祈り申し
 上げます。
 ご遺族の上にも限りないご加護と故人のみたまが安らか
 にお眠りくださることをお祈り申し上げます。



故岩佐美保子さん ■6月16日死去 ■66歳 ■遺族は勝利さん ■虻4区
 故横山ちよのさん ■6月12日死去 ■97歳 ■遺族は重昭さん ■虻2区
 故高坂タマ子さん ■6月4日死去 ■78歳 ■遺族は正晴さん ■温8区
 故久保田康秀さん ■5月30日死去 ■75歳 ■遺族はトヨ子さん ■洞第6



故井村育子さん ■6月25日死去 ■81歳 ■遺族は鉄男さん ■入4区
 故亀倉幸三さん ■6月20日死去 ■91歳 ■遺族はスズエさん ■虻5区
 故岩淵カヨさん ■6月18日死去 ■88歳 ■遺族は秀子さん ■美沢東
 故黒木カツエさん ■6月17日死去 ■95歳 ■遺族は文一さん ■虻1区

第60回
 札幌とつや湖会開催
 日時 9月21日(土) 17時

■会場 洞爺観光ホテル
 ■会費 5,000円
 ■申込み 8月31日締切
 ■問合せ 総務課庶務・職員グループ ☎74・3000

	優良（30分）	一般（60分）	違反（120分）	初回（120分）
8月	20日（火）13:30～/29日（木）13:30～	20日（火）14:30～	29日（木）14:30～	14日（水）18:30～

独身男女の出会い
秋の婚活交流会

■日時 9月21日（土）13時～22時/22日（日）9時～正午（2日間）

■内容 1日目：①町内をバスで周遊②交流会③花火観賞

2日目：トーク・告白タイム

■対象者 男女ともに20歳以上の健康で未婚の方。

■参加費 2,000円・男性参加者6,000円

■申込み 8月31日（土）まで（町のホームページに詳細）

■問合せ 産業振興課（☎74-3005）

ダイヤモンド・プリンセス船内見学会

■日時 9月29日（日）10時～11時30分

■場所 室蘭港崎守ふ頭第6バス

■定員 100名（定員を超過した場合は抽

選）で健脚な人
乗船希望者全員の氏名（ふりがな）、性別、住所、電話番号、生年月日、身分証明書の種類（パスポートか運転免許証）とその番号を記載して、8月23日（金）必着で郵送。ハガキは一通で5名まで応募可（乳幼児も1人とみなす）。記入漏れ、不備の場合、無効。当選者にはのみ通知します。

■応募方法

■問合せ 室蘭市港湾部総務課振興係 ☎0143-223191

■場所 室蘭市海岸町1丁目20番地30

■日時 2013 戦争と平和展

■日時 8月19日（月）～23

■日時 8月24日（土）～26日（月）9時～17時（最終日は正午まで）

■場所 役場ロビー

■問合せ 洞爺湖芸術館友の会（☎87-2525）

■人数 1回2名～20名程度

■期間等 9月から10月下旬頃まで 1時間から2時間程度（説明時間を含みます）

■参加申込 参加希望の方は、

日（金）9時～17時30分（最終日は13時まで）

■場所 とうや水の駅

■問合せ 総務課庶務・職員グループ（☎74-3004）

■日時 8月25日（日）11時

■場所 あぶたふれ合いセンター

■問合せ 総務課庶務・職員グループ（☎74-3000）

■日時 8月20日（火）～9月8日（日）9時～17時（月曜休館）

■場所 洞爺湖芸術館

■料金 大人300円、高200円、小中100円（洞爺湖町民は無

料）

■参加申込 参加希望の方は、

洞爺湖芸術館友の会（☎87-2525）

■日時 9月27日（金）14時～16時

■場所 ホテルセピアス花壇3F「丹頂の間」（☎0143-241010）

■参加申込 参加希望の方は、

■問合せ ハローワーク室蘭では、障害者の雇用促進のため、障害者の方々と企業の方々が一堂に会する障害者就職面接会を開催します。

■日時 9月27日（金）14時～16時

■場所 ホテルセピアス花壇3F「丹頂の間」（☎0143-241010）

■参加申込 参加希望の方は、

■問合せ ハローワーク室蘭（☎0143-228689・担当 松本、坂東）

■日時 8月23日（金）まで

■問合せ ハローワーク室蘭（☎0143-228689・担当 松本、坂東）

寄付

善意のご寄付ありがとうございます。

●町への寄付

▽関 範夫さん（横浜市）は1万円▽佐々木勝敏さん（清水区）は4千円

●社会福協議会

▽池田ミサホさん（入1区）▽福島信子さん（虻5区）▽金田富喜子さん（虻7区）▽橋浦加代子さん（虻1区）▽山平ミツさん（虻1区）

救急は、24時間対応しています。



洞爺協会病院 ☎74-2555

読書の家から



新刊案内

■あぶた読書の家

へ一般▽凶説戊辰戦争(木村幸比古)▽カメラがとらえた北海道の昭和(歴史読本編集部)▽日本人はなぜ中国人・韓国人とこれまでちがうのか(やっばり)こんなには違わない日本人が絶対理解できない中国人と韓国人(黄文雄)▽海と環境の図鑑(ジョン・ファードン)▽旧暦で楽しむ着物スタイル(さとうめぐみ)▽チャイナ・ギャップ(遠藤誉)▽甘い畏小説糖質制限食(摘木蓮)▽陽子の一日(南木佳士)▽大泉洋エッセイ(大泉洋)▽綱の

結び(相場英雄)▽日輪にあたらず(上田秀人)▽用心棒血戦記(鳥羽亮)▽天皇の刺客(澤田ふじ子)▽パン屋を襲う(村上春樹)▽黙示(真山仁)▽美しい家(新野剛志)

へ児童書▽からすのおかしやさん(からすのやおやさん)からすのそばやさん(からすのてんぷらやさん(かこさとし)▽らつこのうみ(えぞふくろうのみみ(手島圭三郎)▽遊びと仕事を100倍楽しむ本 全10巻(いかだ社)

■みずらみ読書の家

へ一般▽青い花(辺見庸)▽夢を売る男(百田尚樹)▽快拳(白石一文)▽友罪(葉丸岳)▽余

命1年のスタリオン(石田衣良)▽鬼と三日月(乾緑朗)▽百年桜(藤原緋沙子)▽クローズアップ(今野敏)▽来春まで(諸田玲子)▽明日香・幻想の殺人(西村京太郎)▽ココロの美容液(香山リカ)▽ホテル・ローヤル(桜木柴乃)▽徒然ノ冬(転び者(佐伯泰英)▽ミライノコドモ(谷川俊太郎)▽かしこいおかず(朝日新聞)▽50歳からちよつと心を休ませる本(加藤諦三)

へロータリー文庫▽虫と文明(ギルバート・ワルド(バウワー)▽宮沢賢治の地的世界(加藤ひるかず)▽光の百科辞典(谷田貝豊彦)▽温泉の百科辞典(阿岸祐幸)▽日本の絶滅古生物図鑑(宇都宮聰)▽ときめく鉱物図鑑(山溪カラー名鑑 日本の高山植物)▽日本の野草(日本の樹木)休日を楽しむシリーズ 全4(山と溪谷社編)▽縄文人に学ぶ(上田篤)

今月の1冊



「せんろはつづく」
竹下文子作
鈴木まもる絵

線路をつないで列車を通す楽しさに気づかされる絵本。リズムカルな文章と場面転換もとても心地良く繰り返し読んでも飽きませず。続編の「せんろはつづく」つづくまでつづく」もお読みください。



●開館時間
午前10時より午後4時20分まで
●8月休館日
15日・22日・29日・9月5日
(毎週木曜日・祝祭日休館)
あぶた読書の家 ☎76・2100
みずらみ読書の家 ☎75・4702

わたしのうた

短歌

【あぶた短歌会】

七月定例会



無理をせず自らに聞かせ歩みとめ

息をととのへのぼる坂道

山木 孝

友からは日を異にして采届き

落も竹の子も刺身はうまし

太田 智

蝶もいる草花群れ咲くはつ夏の

あしたの風にいのちさやけし

大西 芳子

熱き日の続くと予報流るれど

我住む街には涼風わたる

北島 加代

雀たち庭の主に守られて

のどかに餌を食べ土風呂たのしむ

元田 フジ子

俳句

【あぶた俳句会】

七月定例会

野の陰に姫百合咲けど人知れず

沖を背に夫婦でぐる芽の輪かな

小笠原 勇

竹さやぎ夏越の巫女や頬白し

夕騒や晴れて賑わう磯祭り

那須 伶子

向き定め鉄砲百合の静かなり

菅原 敏子

三瓶 修



消防だより 119

「危険物施設に荣誉ある
保安功労表彰を受賞」

平成25年度の北海道危険物安全協会連合会の表彰が行われました。西胆振危険物安全協会会員の洞爺湖温泉利用協同組



洞爺湖温泉利用協同組合 若狭 洋市理事長



道南バス(株)菅原 誠所長

合(若狭 洋市理事長)と、同会員の道南バス(株)洞爺営業所(菅原 誠所長)の2事業所が荣誉ある団体表彰を受賞しました。

この表彰は、危険物の安全に対し、特に功労があった個人及び団体に贈られるもので、今後さらに一層気持ちを引き締めて危険物施設の安全に取り組む決意を力強く述べておりました。

花火で遊ぶ時は 気をつけて

夏の夜の楽しみと言えば「花火」です。夏休みを迎えた子供たちにとっては楽しみな季節となりますが、遊び方や後片付けの方法を誤ると火災につながる恐れもあります。子供たちだけの「花火」は避け、必ず大人が付き添うようにしてください。また、花火で遊ぶ際は以下の項目に注意し、火災発生の防止を心がけてください。

①花火は広く安全な場所で行い、

燃えやすいもののある場所では、遊んだりしない。

②遊び終わった花火は水バケツに浸してください。

③子供だけで花火をさせないでください。

④風の強い日は花火で遊ばないでください。

※その他、着衣への着火や花火を分解して遊ぶなど危険が多く、大人がしっかりと監視して安全に遊ぶよう心掛けてください。



みなさんの消火器は 大丈夫？

設置から時間が経過しているものや設置場所の環境により、腐食した消火器は破裂事故を起こしやすくなっています。

消火器本体の使用期限を過ぎている。又は、著しく腐食している場合は買い替えをおすすめします。お近くのホームセンターや消防設備業者へお問い合わせ下さい。



また、病院や学校、工場などに設置している消火器についても、製造から10年を経過している消火器については、消火器本体の耐圧試験を行う必要があります。詳しくは最寄りの消防署か消防設備業者へお問い合わせ下さい。

毎月15日は 防火の日

西胆振消防組合洞爺湖支署では、毎月15日を「防火の日」とし正午に防火サイレンを吹鳴しております。また、消防サイレンは災害発生時の消防職員の招集や地域住民への災害発生を周知する手段としても使用されることから、毎月1回の試験吹鳴と併せて実施しております。災害発生時以外での消防サイ

レン吹鳴は、付近住民の方にご迷惑となると思いますが、趣旨ご理解の上ご協力願います。

西胆振消防組合ではホームページを開設しています

各種試験案内・講習会のお知らせ、住宅用火災警報器設置や消火器点検内容、各種届出・申請様式(ホームページからダウンロードできます)など掲載しています。

今後、利用者の利便性を考慮しながら内容を充実していきたいので、ぜひ、ご活用ください。

西胆振消防組合ホームページアドレス <http://www6.ocn.ne.jp/~nfd119/index.html>

統一標語
「消すまでは
出ない行かない
離れない」

fire

平成25年1月1日～
6月30日現在

- 火災件数 2件
- 救急件数 214件

あぶた福祉会

第35回

デイセンター

いちばんぼしから

〜再出発のときを迎えよう〜

7月1日から、わかさいも本舗株式会社工場内で利用者9名と職員1名が、箱折り作業を行うことになりました。移動のことやわかさいも本舗工場で今後箱折り作業をすることを伝えることで不安になったりするのはおもう思っていました、そんな心配は全くといっていい程なく、逆に大喜びをし、「いつから?」「楽しみだね」「頑張らなくっちゃ」と前向きな言葉が飛びました。



わかさいも本舗株式会社工場

びかいました。今回移るメンバーの中には、わかさいも泉工場内で作業をしていた利用者もいます。有珠山が噴火し、泉工場でもう働けなくなったと聞いた時の落胆が強く、また、いつかわかさいもの工場内で働きたいという希望を持っていただけにわかさいも本舗工場内で働くことができるの聞いた時、本当に嬉しかったのだと思います。一生懸命新しい日課をメモ用紙に書き、何度も何度も確認をしてきました。確認の度に答える、とても良い笑顔、今まで見た中で一番の笑顔だったように感じました。

め、今回、わかさいも本舗工場に移ると聞いた時、自分は何の仕事をしたら良いのだろうと不安に思っていました。しかし、箱を折っている途中でズレないようにと、箱を固定する台を置くことで、今まで完成出来なかった箱折りができるようになりました。Tさんが「これで工場に行っても大丈夫だね」と大喜びしている姿を見て胸が熱くなりました。



製品に仕上がった「おいしい まんじゅう」

最初は慣れない場所、資材に戸惑いがあり、なかなかうまく行うことができませんでした。しかし、徐々に慣れ、一週間ほどでハネ品も少なくなり、スムーズに行うことができるようになりました。作業の手順を細分化し、箱を折る。まんじゅうを詰める。しおりを入れる。蓋をす。シールを貼るといった工程をそれぞれが担当し、繰り返し作業を行うことでミスが減ってきました。

工場の中で食品を扱うということ、新しい白衣と帽子を用意し、厳しい衛生基準をクリアできるよう、毎日身だしなみにも注意しています。また、商品にゴミが入っていないか、まんじゅうの向きは揃っているか、あらゆることに最大限の注意を払い、作業に取り組んでいます。今回の移動に伴い、利用者が快適に作業を行えるようにと、更衣室、休憩室、更に男女別のトイレを新たに増設していただきました。ロッカーやテレビ、冷蔵庫なども新しく用意していただき、休憩時間は快適に過ごし、良い気分転換をすることができています。

工場の中という環境で作業技術習得だけではなく、挨拶などや一般就労に向けた実践の場として、とても貴重な場になっていると思えます。そして、再びわかさいもの工場の中で働きたいという利用者の思いが叶い、新たな出発をすることができたことは、支援する立場の者として何よりも嬉しいことであり、利用者の意欲をより一層高めてくれることと思えます。

(N・F)



まんじゅう詰め作業を行う利用者



ジオパーク通信

洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会だより

第14号
洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会
(洞爺湖町役場ジオパーク推進課内)
☎ (0142) 74-3015

ジオパーク通信では、これから各回にわけて、それぞれの町のジオサイト(ジオパークのみどころ)についてご紹介します。

私たちが暮らす洞爺湖有珠山地域には、有珠山や昭和新山のほか、大地(ジオ)の成り立ちを物語る風景がたくさんあります。見なれた風景も、物語を知るとぐーんと面白くなるよ! ジオの物語を探して、探検に出発!



壮瞥滝(そうべつだき)

洞爺湖には、ソウベツ川をはじめ、いくつかの川から水が流れ込んでいますが、自然の流出口はこの壮瞥滝のみ。水は約18mの高さから流れ落ち、やがて長流川と合流します。滝のまわりの岩石は、約90万年前と約160万年前の高温の火砕流堆積物が固くしまってできた溶結凝灰岩。散策路が整備されているので、歩いていくことができます。

弁景川・弁景温泉(べんけいがわ・べんけいおんせん)

かつて北海道最大の硫黄鉱山が壮瞥町黄溪にあり、多くの方が働いていました。大正時代末期から閉山する1973年まで酸性の鉱山廃水が弁景川に流れていたなごりで、現在も川床が赤くなっています。また、その水が発電用の取水トンネルを通じて洞爺湖にも流入し、洞爺湖に生息する魚類の多くがいなくなりました。そのため1972年に酸性水の中和処理がはじまり、現在は湖水の生態系が回復しつつあります。



ドンコロ山

このあたりはドロノキが多く、マッチの軸木にするために切り出して、斜面を転がし運んだことから「ドンコロ山」と名付けられたようです。約2万年まえに有珠山ができたところに形成された側火山(そくかざん)で、壮瞥町の町道昭和新山第2線は、ドンコロ山の火口の中を通っています。新山沼展望公園では、ドンコロ山と有珠山の噴出物の地層が保存されています。



7月14日、15日函館市で開催された、第31回北海道小学生陸上競技大会兼日清食品カップ第29回全国小学生陸上競技交流大会北海道予選会のソフトボール投げで、3年連続の優勝を果たし、全国への出場を決めました。



小学生陸上競技大会 (ソフトボール投げ) で全道優勝

橋本 吏功くん

(虻田小学校6年・新谷陸上クラブ)

室蘭の地区大会では、他を大きく引き離す大会記録の59・94メートルで優勝し、自信も持って臨んだ全道大会でしたが、肩の痛みや全国大会出場へのプレッシャーなどで記録が伸びず、最後の1投を残して4位の成績。

「ちよつとあきらめそうになつたけど、なんにも考えずに投げた」開き直りの最後の6投目で大逆転。まさに薄氷を踏む思いでつかんだ優勝で、自己記録に約8メートル届かない記録に「もうちよつと投げたかった」と悔しさをにじませます。

念願の6年生の優勝者しか出場権がない全国交流大会の切符を手に入れ、8月23日から横浜市で始まる全国交流大会に目標を合わせ、練習に励んでいます。「全国大会では、プレッシャーに負けないで頑張りたい。70メートルを超えて決勝ラウンドに進出したい」



「不思議な国のアリス」をテーマにしたコスチュームショー

3学年揃った最後の 洞高祭

虻高祭

パフォーマンスで若さアピール

7月19日、20日の両日「第60回洞高祭 つながり60years history」と「第52回虻高祭 Smile Heart」が開かれました。洞高祭では、3学年までそろって開かれる最後の学校祭で、



若さはじけるクラスパフォーマンス

生徒全員が一丸となり、食堂でのカレー販売や好評のマドレーヌなどの実習製品の販売が行われました。PTAの野菜市や屋台村も行われ、お祭りを盛り上げました。

舞台発表では、生徒、教員による香川獅子舞が披露され、「不思議な国のアリス」をテーマにしたコスチュームショーに、観客から大きな拍手が沸き起こりました。

一方虻高祭では、恒例のクラスパフォーマンスや模擬店、初企画となるモザイク壁画の制作クイズ大会と盛りだくさんの内容が行われました。各学年5クラスによるパフォーマンスでは、来校した町民や保護者から声援や拍手が送られていました。同時にPTA主催のわけあり市が今年も開催され、規格外の野菜などが格安で提供され、多くの人賑わいました。

広 告

広 告

ボランティアスタッフ募集!

アイアンマン・ジャパン北海道

8.31(土) スタート洞爺湖

(珍小島)

募集内容

- 応募資格…高校生以上（高校生の方は必ず保護者の許可を得てください）
- 支給品…スタッフTシャツ／弁当、飲み物（弁当は、従事する時間帯によりますので、ご了承ください）
※日当、交通費は支給しません。
- 応募方法…①氏名②年齢③住所④連絡先を明記し、大会事務局へFAX・郵送・Eメールで申込みください。（グループ・団体での申込みの場合は、まとめて送付してください）
後日、活動内容・活動時間などの御案内を送付します。
- 申込先…アイアンマン・ジャパン北海道実行委員会事務局
〒049-5721 北海道虻田郡洞爺湖町洞爺湖温泉 142
☎0142-73-1085 ※月曜日～金曜日（祝日を除く）10時～18時
FAX0142-73-1086 E-mail: japan@ironman.com 大会ホームページ <http://www.ironmanjapan.com>

IRON MAN
JAPAN HOKKAIDO

洞爺湖町

交通規制箇所・規制時間詳細

※洞爺湖畔は規制時間中、選手の向きに関わらず、洞爺湖一周線の山側の車線を旧洞爺村～壮瞥町～洞爺湖温泉方向にのみ片側の通行となります。



8月の健康・子育て・イベントカレンダー



日(曜)	行 事	時 間	場 所
19日 (月)	2013 戦争と平和展 (~23日)	9:00 ~ 17:30	役場ロビー (☎74-3000<総務課>)
20日 (火)	砂澤ピッキとの邂逅 (~9月8日)	9:00 ~ 17:00	洞爺湖芸術館 (☎87-2525<月曜休館>)
21日 (水)	保育所開放	10:00 ~ 11:30	桜ヶ丘保育所 (☎75-2088)
22日 (木)	げんきクラブ (洞爺地区)	13:30 ~ 15:30	洞爺ふれ愛センター (☎82-5185)
23日 (金)	洞爺地区健康相談	9:30 ~ 11:30	洞爺総合支所 (☎82-5111)
	保育所開放	10:00 ~ 11:30	本町保育所 (☎76-2673)
24日 (土)	2013 戦争と平和展	9:00 ~ 17:00	とうや水の駅 (☎89-3108)
25日 (日)	マラソンソフトボール大会	8:30 ~ 20:30	洞爺中学校グラウンド (☎74-3000)
< 役場総務課担当平間 >			
27日 (火)	保育所開放	10:00 ~ 11:30	洞爺保育所 (☎82-5559)
28日 (水)	アイアンマン・ジャパン北海道 (~9月1日)		実行委員会事務局 (☎73-1085)
29日 (木)	乳児健診	13:30 ~	健康福祉センター (☎76-4006)
30日 (金)	洞爺地区健康相談	9:30 ~ 11:30	洞爺総合支所 (☎82-5111)
	保育所開放	10:00 ~ 11:30	本町保育所 (☎76-2673)
9月3日 (火)	ピノキオ読み聞かせ会	14:30 ~	あぶた読書の家 (☎76-2100)
4日 (水)	げんきクラブ (虻田地区)	13:30 ~ 15:30	健康福祉センター (☎76-4006)
	保育所開放	10:00 ~ 11:30	本町保育所 (☎76-2673)
5日 (木)	1歳6ヶ月児・3歳児健診	12:30 ~	健康福祉センター (☎76-4006)
6日 (金)	保育所開放	10:00 ~ 11:30	本町保育所 (☎76-2673)
	洞爺地区健康相談	9:30 ~ 11:30	洞爺総合支所 (☎82-5111)

北海道町村教育委員会 会連合会功労者表彰

7月11日札幌市で開催された第50回記念北海道市町村教育委員研修会で、北海道町村教育委員会連合会から、永年にわたる教育委員としての活動が評価され、蓮井勇教育委員会委員長と福島浩二、岩原義美各教育委員の3人が、功労者表彰を受賞しました。



受賞した(左から)岩原義美委員、蓮井勇委員長、福島浩二委員



山田 希々花ちゃん
(ののか)
恒平さん・香織さん
5月5日生 6区

こんにちは赤ちゃん



ご家族の深い愛情につつまれて誕生した
プリンスとプリンセスのご紹介です。

ご家族は「早く大きくなーれ」と
成長を楽しみにしていることでしょう。

いろいろな可能性を秘めて、
洞爺湖町に誕生した赤ちゃん、
その純粋な瞳は何を見つめているのでしょうか？



飯田 斗哉くん
(とうや)
強司さん・由香さん
5月20日生 洞第6



大久保 優月ちゃん
(ゆづき)
典慶さん・ひとみさん
5月20日生 清水



宍戸 姫歌ちゃん
(ひめか)
秀徳さん・ひとみさん
5月13日生 泉

洞爺湖スポンジテニス協会

会長 佐藤征晴さん 会員 20人



洞爺湖スポンジテニス協会は、30年程前、教育委員会が「軽スポーツ教室」としてスポンジテニスの教室を開催し、そこに参加した人たちが約15人で結成しました。

スの約半分の軽さのボールを使い、ネットの高さが、硬式テニスなどより少し低い90センチで、バドミントンのコートと同じ広さで行うスポーツです。

ボールが軽いということもあり、個人の体力に合わせて、若い人から高齢者でも誰でも楽しめるのが魅力です。

会員も、平均65歳ほどで80歳を超えてプレーしている人もいて、目的もダイエットや健康維持など様々。和気あいあいの雰囲気の中、澁刺した練習が繰り返されています。

練習時間は、週2回。火曜日が母と子の館体育館で、金曜日が虻田小学校体育館。両日とも19時～21時の2時間です。

佐藤会長は「男女、年齢も問わず、未経験者でも気軽にできるので、いっしょにやりませんか」と呼びかけています。

金曜日には、初級教室も開催しているので、体験してみたいかかでしょうか。

興味、関心のある方は、練習日に見学するか福島良一さん（☎76・2302）まで連絡してください。

今月のワンショット



強い日差しを浴び、ボート遊びを楽しむレイクフェスティバルに参加した子どもら



7月7日、月浦八幡神社祭典を前に、虻高校バレー部の皆さんが、同神社の境内敷地の草刈りを行いました。21人の部員全員が、約40分ほどかけて除草活動に汗を流しました。同校バレー部は、察がある月浦地区の清掃活動を、年に3回ほど毎年行っています。

人口と世帯の動き 6月30日現在（先月比）

男	4,556人	(△5)
女	5,316人	(+11)
計	9,872人	(+6)
世帯	5,197世帯	(+16)

告 白